

## (仮称) 東海営業所 建設工事に伴う地鎮祭について

日本梱包運輸倉庫株式会社は2023年11月14日、愛知県東海市において(仮称)東海営業所の建設工事に伴う地鎮祭を行いました。

(仮称)東海営業所は自動車関連の工業系製品及び一般商材の中継・保管、梱包、輸送業務の拡大を図るため、さらに2024年問題に対応する東西の重要なクロスドック拠点として、ハブ機能を有する中部圏の中核事業所となります。

また、伊勢湾岸道大府ICから3km(約5分)、国道302号から1km(約2分)の位置にあり、セントレア空港や飛鳥港、名古屋市内へ約30分以内でアクセス出来る利便性の高いロケーションとなっております。

営業開始は2025年2月を予定しており、鉄骨造4階建て倉庫の延床面積は21,395.37㎡、設備は、貨物用エレベータ2基、コンテナ用ピット2レーン、トラック用ピット6レーンを計画しております。

今後、事業拡大に応じて、同等規模の倉庫を併設する予定としており、当社グループの物流動線を活かした付加価値の高いサービスを提供し、幅広い物流網の構築を実現してまいります。



完成予想図